

たから

財っ子通信

～たくましく なかよく かしく～
日向市立財光寺小学校学校通信
令和3年2月22日 第12号
文責：校長 黒木 将人

5年生の挑戦「愛を米プロジェクト」 ～お店でのお米販売～

6月の田植えから始まり、草取り、稲刈り、脱穀までの「愛を米プロジェクト」。例年、日吉だんごさんの協力も得て収穫祭を行うのですが、コロナ禍で本年度は泣く泣く中止としました。

そこで「収穫した米をどうするか？」子供達の最後のプロジェクトが始まりました。子供達の意見は「売る」「配る」「食べる」に分かれ、熱の入った話し合いが連日繰り広げられました。結局3つの意見とも実施することになり、今回行ったのがマルイチ・コープ・セブンイレブンの協力を得ての販売でした。当日はクチコミ？もあってかたくさんのお客さんが訪れ、30分ほどで全袋完売でした！

今回の「総合的な学習の時間」のよさを生かした取組は見事でした。教師の「どうする？」の投げかけに火がついた子供達は、自分たちで考え、話し合い、協力し、時には挫折しながら、今までの学習の総合力で何とか達成しました。全面的にご協力いただいた治田健吾さんら地域の方、各店舗の方等に深く感謝です。



↓お米を「配る」案です

財小のたから～R2その5～

～ボランティアの皆様へお礼！～
毎朝、子供達の安全を見守ってくださるボランティアの方に「お米」と「鉢植えの花」と「手紙」のお礼をしました。ボランティアの方からは「こちらこそ毎朝みなさんに元気をもらっています！」「素敵なお米のプレゼントうれしい！」などの声が届きました。他にも算数まるつけ先生(花まる先生)にもプレゼントしました。ありがとうの感謝の気持ちを、こんなに喜んでもらえて、私たちもうれしいです。今こそ、感謝の気持ちを伝えることの大切さを、また子供達に教えてもらいました。



がんばっています財っ子！

☆第47回動物の作文コンクール 入選
2年 松浦光輝さん

☆日向市人権作品展 入選

作文の部

6年 赤澤礼惟さん 河野真菜実さん

図画・ポスターの部

1年 生井千穂子さん 鈴木愛海さん

4年 甲斐愛湊さん 河野透子さん

黒木希愛さん 若杉奏汰さん

標語の部

4年 小川美結さん 6年 稲森ミクさん

手作りの「側溝のふた」登場

新型コロナの影響もあり、学校予算も年々厳しくなっています。だからこそアイデア勝負です。「運動場の側溝のふた」は老朽化でひびが入り、交換するにも既製品ではサイズが合いません。そこで本通信でよく紹介する本校スーパー技術員の花岡さんと甲斐さんは、なんと！側溝ふたを手作りしました。これなら今後も製造できます。安心して遊べます。



財小の教育～R2その9～

～幼・保・小・中のつながり～

幼稚園や保育園、中学校との合同研修会や協議会を定期的に行っています。

今月は各幼稚園・保育園とオンライン研修会や話し合いを行いました。また、昨年6年担任が財光寺中1年の授業訪問しました。照れくさそうでしたが一生懸命がんばっていました。財光寺中の校長先生含め3人がお見えになり、6年生に中学校の話をしていただきました。みんなつながって、みんなで見届けていきます！

